

contents

- | | |
|------------|--------------------|
| 2 第2回定例会 | 11 請願 |
| 4 一般質問 | 12 議会日誌 |
| 8 審議結果表 | 13 議会を見に
来ませんか? |
| 9 特別委員会 | |
| 10 政務活動費公開 | 14 スマイルインタビュー |

明るい街づくり YS 連合による
田植え指導



写真提供

【タイトル】大竹小学校の田植え風景
【撮影場所】大竹小学校

大竹市議会だよりの
表紙写真を募集しています

応募方法は市のホームページ又は
議会事務局までお問い合わせください。



総務文教委員会 主な審査内容



本会議では細かい審議が難しいけれど、議員らも8名でつくられた委員会でも、託された議案を審議するんじゃない。

財産の取得について

(小・中学校学習用端末機器)

Q 学習用端末機器の仕様・更新方針について、スペックの想定や、現在使用している端末との違い、今後の更新の見通しについて問う。

A 現在使用している端末と比べて、全てのスペックで同等かそれ以上であり、文部科学省が示す学習者用コンピュータ最低スペック基準を上回るスペックとなっている。処理速度やバッテリー稼働時間については基準の約2倍のパフォーマンスが発揮できるものとなっており、これまで以上にスムーズな操作が可能なものとなっている。現在使用している端末との大きな違いは、OSをウィンドウズからクロームOSに変更したことで、セキュリティ性能が高く、クラウド上で動く為、起動が速く、動作もスムーズになる。他のOSと比べても、アカウント管理がしやすく、また端末に不具合や故障が発生したとしても、予備機に児童・生徒のアカウントを入力すれば、そのまま使ってもらえることができる等、授業を円滑に進める事ができると考えている。今後の更新時期は、使用状況によるが、端末は5年間の使用を想定した性能となっている。

大竹市三倉岳県立自然公園休憩所設置及び管理条例の一部改正について

Q 利用者の実態に応じた利用時間とするための条例改正とのことだが、どのように実態調査をしたのか、関係団体の希望がなかった形の変更と受け止めてよいかについて問う。

A 三倉岳県立自然公園協議会の管理人に、車の調査をしていただいている。協議会とは事前に協議しており、総会でも改正案の説明をしている。



三倉岳休憩所

Q 管理を担っている委託業者や職員の仕事体制に変更はあるのか。また、休日減らすことによって、年間の管理運営コストや人的負担が増減が見込まれるのかについて問う。

A 冬季の休館日を減らすため、管理人の勤務時間は年間で50時間ほど増加する見込みだが、協議会とも話ができている。今年度のコストについては、人件費は増えるが、繰越金を活用するなどし、現在の管理委託料で賄っていたということ協賛している。

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

Q 選挙管理者や立会人などの中で、一般有権者から募集する職種と、対象となる人数を問う。

A 地域の方をお願いしているのは、投票立会人で、人数は13投票区、各2名ずつで、計26名である。

Q 議案にある1回と1日の違いを問う。

A 1日という単位は、24時間になるため0時から24時までだが、開票の場合は日づけをまたぐことがあるため、1回とさせていた。

令和7年度大竹市一般会計

補正予算(第2号)について

Q 『地域活動促進事業』として計上されている宝くじの収益を活用したコミュニティ助成事業の申請・採択状況について、今回の補助対象となる

団体数と、申請にあたっての、市から各自治会に対しての説明や申請サポートを問う。

A 今回の対象は、2団体である。

例年、8月中旬に県を通じて募集要項などの配布があるが、その提出期限は10月下旬であり、募集から締め切りまでの期間に事務的な余裕がないため、まず、6月頃に開催される自治会連合会総会で事前に制度の説明と申請スケジュールなど説明し、申請を希望する団体については、事前に市民課へ相談していただくよう依頼している。その後、8月中旬に正式に県を通じて募集案内が届いたら、申請を希望している団体に提出書類の様式などを送付している。また、前年度に申請し不採択になった団体があれば、その団体へは、別途、意向確認の連絡をしている。

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

生活環境委員会 主な審査内容

大竹市水道事業に係る施設工事監督者および水道技術管理者に関する条例の一部改正について

Q 条例改正により、市職員に必要な資格要件が緩和されることで、人材確保が容易となると考えられるが、技術水準の低下リスクなどをどの様に考えているのかを問う。

A 国が水道法施行令及び水道法施行規則の一部を改正した背景として、全国の小規模水道事業者が水道整備や管理行政の機能強化を図る必要があること、また職員が減少し、水道管布設工事監督者及び水道技術管理者の確保が困難であるという実情がある。これらに対応するため、国が十分に検討したうえで、資格要件を緩和することが可能と判断し、水道法施行令等を改正したことを踏まえ、本市の条例を改正するものであり、技術の低下などのリスクはないと考えている。

Q 条例改正による本市のメリットについて問う。

A 本市でも、近年、新たな技術職員の確保が難しい状況である。資格要件を緩和することにより、現有職員でも対応できる体制の可能性が広がるものと考ええる。

令和7年度大竹市水道事業会計補正予算(第1号)・令和7年度大竹市工業用水道事業会計補正予算(第1号)・令和7年度大竹市下水道事業会計補正予算(第2号)について

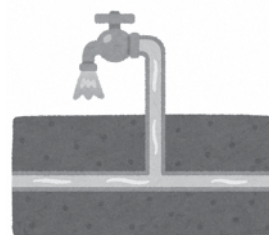
Q 経営戦略策定業務に係る予算が当初に比べ増額となる理由について問う。

A 令和元年度に経営戦略策定業務を実施する際には、公共下水道事業は前年度に委託業務を実施済みであったため、主に計画期間や体裁の変更等の一部の業務を委託したが、今回は全ての業務を行うため、業務量が増加している。また、計画策定などの委託業務に係る人件費が大幅に上昇しているため。

Q 令和2年度に策定した経営戦略は今回が1回目の改定となるが、大幅に改定する箇所があるのかを問う。

A 現在の経営戦略を策定した時点では、現在のような物価や資材費の高騰、人件費の上昇は想定できておらず、現在の経営戦略の財政計画と実際の決算状況には乖離がみられるため、今回の改定では、この点を踏まえた投資・財政計画の改定を検討する予定である。また5月末に水道事業管施設最適化更新計画策定業務が完了したため、その内容を精査し反映したいと考えている。

Q 水道事業会計、下水道事業会計の補正予算では債務負担行為の補正があるが、工業用水道事業会計に債務負担行為の補正がない理由について問う。



A 工業用水道は、現時点で料金改定の予定はなく、今回の業務に含めていないため、債務負担行為の設定をしていない。

市道路線の変更について

Q 両国橋の架け替えに関連する路線変更について、広島県から引き継ぎを受けた時期について問う。



市道元町木野線終点付近の風景

A 令和2年度に両国橋の架け替えが完了し、令和7年3月31日付けで、今後、市道となる県道岩国大竹線の一部について、引き継ぎを受けた。

採決の結果、すべての議案が

原案のとおり可決



本会議での採決の結果

原案のとおり可決

第2回定例会は、令和7年6月10日～6月23日の14日間行われました。
詳細については、令和7年9月ごろに本会議録が製本されますので、市ホームページ、市情報公開コーナー、図書館等でご覧ください。市ホームページから録画中継もご覧いただけます。



第2回定例会

大竹市議会YouTube

名前横の時間はyoutubeの動画の
一般質問開始時間です。



一般質問

8名が登壇

【6月10日】

細川 雅子

(3:42~)

- 大竹市文化財保存活用地域計画を作りましょう

小出 哲義

(47:07~)

- 事故や犯罪のない安全・安心な地域づくりのために

中川 智之

(1:23:21~)

- 高齢者の孤立を予防するために聴覚補助器等の積極的な活用の支援について

中野 友博

(1:40:38~)

- 関係人口で拓く大竹市の未来について

日城 究

(2:28:21~)

- 楽しい授業で不登校に抗う

岡 和明

(3:19:37~)

- 観光文化に目を向けよう
- 環境の悪い道の駅ができる恐れ
- 新小方橋では自転車の安全確保を

山代 英資

(4:03:21~)

- 下瀬美術館との観光施策の連携について
- 本市の庁内ネットワークの状況について

【6月11日】

豊川 和也

(0:47~)

- 『モルックのまち大竹市』を目指しませんか
- 本市の防災リーダーによる交流を増やしませんか
- 民生委員のなり手不足の解消策をお尋ねします

問

大竹市文化財保存活用 地域計画を作りましょう



ほそかわ

まさこ

細川 雅子

本市は令和7・8年の2年間で観光振興計画を策定する予定です。観光振興は関係産業の活性化に加え、本市の自然、歴史、文化の価値を高め市民のアイデンティティの醸成にもなると考えます。一方、観光に重点を置きすぎると、文化財や歴史的に価値のある市民の財産の保護や継承が後回しになる懸念もあります。国も文化財保護法の改正（2018年）をし、地方による文化財の保存活用に対して財源も含めた支援をしています。これらの背景をふまえて質問します。

①観光振興に伴う文化財保護への懸念

②文化財の現状と保存、継承についてのお考え

③観光振興計画と文化財保存活用地域計画の同時策定のお考え

答

①文化財の活用を図る中で、損壊や汚損、紛失等の事案が懸念されますが、現在、そのような事案は発生していません。今後、文化財保護に必要な対応を状況に応じて検討します。

②文化財は、市指定重要文化財13件を指定し、国指定特別天然記念物1件、国登録有形文化財1件、県指定天然記念物1件、県指定名勝1件です。手すき和紙作業所の修繕工事、亀居城天守台の天端補修工事や文化財説明看板の改修など、文化財の保存・継承に努めます。

③「文化財保存活用地域計画」の作成は、相当な時間と労力が必要です。まずは、県が作成した「広島県文化財保存活用大綱」の基本方針を踏まえ、文化財の保存・活用施策を進めます。



公園内の探知講堂のモニュメント

一般質問ちゅうのは、議員が市政の課題を自由に選んで、本会議で市長に見解を聞くんよ。議員1人の持ち時間は30分もしくは60分なんじゃ。



こいで てつよし
小出 哲義

事故や犯罪のない安全・安心な地域づくりのために

問

第2期大竹市まちづくり基本計画が策定されました。人口減少と上手に付き合いながら、まちの機能を維持し、活力を損なわない持続可能な地域社会を構築することを趣旨としています。

広島県警察本部のまとめでは、近年刑法犯の認知件数は増加傾向にあり、一方、県内の防犯ボランティア団体数及びその構成員数は減少傾向にあることが報告されています。各団体共に構成員の高齢化と人員の確保、モチベーションの維持などの課題を抱えています。本市における課題と取り組みについてお伺いします。

また地域防犯力の底上げのために防犯カメラ等設置費の補助制度や、防犯カメラ搭載型自動販売機設置など、目に見える形で防犯ボランティア各員への力強い後方支援をお願いします。

答

地域の防犯については、高齢化などによる担い手不足に加え、特殊詐欺など多様化する様々な犯罪をいかに防げかが課題です。

本市では広報紙や防災行政無線での注意喚起などの「意識づくり」、警察署や市防犯連合会と連携した防犯講習会開催などの「地域づくり」、公共施設への防犯カメラ設置や迷惑電話防止機能付電話等の購入費補助、自治会へ防犯灯設置費用の補助などの「環境づくり」に取り組んでいます。

個人の防犯カメラ設置に対する補助制度については、他自治体の事例や効果を確認し、検討します。

防犯カメラ搭載型自動販売機の設置については、同じ場所を撮影する防犯カメラが存在しないなどの条件をクリアする候補地があれば、既存の自動販売機の更新時期に設置の検討が可能です。



高齢者の孤立を予防するために聴覚補助器等の積極的な活用について



なかがわ ともゆき
中川 智之

問

高齢化や単独世帯の増加に伴い、社会的孤立が高まっています。なかでも難聴により他人とのコミュニケーションがうまくいかず、うつや社会的に孤立する傾向が強くなる場合があります。それには補聴器の使用が有効ですが、補聴器以外にも、マイクで収集した音を増幅して外耳道に送る気導補聴器や、耳の軟骨を振動させて音を伝える軟骨伝導補聴器なども有効であり、選択と活用環境整備が必要です。本市の高齢者難聴の実態と社会的影響の認識、補聴器購入費補助の導入に関する検討状況と今後の方針について伺う。

また庁舎の受付に聴覚補助器を設置することにより、利用者のアクセシビリティを高め、啓発にもつながります。聴覚補助器の窓口設置の考えはないでしょうか。

答

市内の高齢者の実態については、市内すべての地区ではありませんが、民生委員のご協力により高齢者実態調査を行っており、ある程度の状況は把握しています。高齢者の単独世帯には、社会的孤立、健康管理の問題、経済的負担、情報不足、防災時の脆弱性などの問題に直面している方もいます。

加齢に伴い耳が聞こえにくい状態になれば、しだいに外出を避け、ひきこもりがちになり、認知症やフレイルのリスクが高まる可能性があることは、否定できません。

また、加齢性の難聴は、個人の状態により本人や家族が把握できていないものもありますので、市内にどのくらいの方が潜在しているのかの把握は難しいと考えています。

本市では、高齢者に対する補聴器購入費用の補助は行っていないが、県内・近隣では行っている自治体もあります。

補聴器購入の補助や聴覚補助器の窓口設置については、県内・近隣の状況を財源も踏まえ、調査・研究します。





なかの ともひろ
中野 友博

関係人口で拓く大竹市の未来について

問 人口減少が進む今、まちの活力を保ちながら持続可能な地域社会を築くには、「関係人口」の創出が鍵になると考えます。地域外に住みながらも大竹市に想いを寄せ、関わり続けてくれる方々を増やす視点から、「ふるさと納税」と「観光振興計画」の2点について取り上げました。

ふるさと納税は、返礼品による寄付だけでなく、地域の課題や取り組みに共感して寄付していただく、応援の仕組み“として進化しています。そこで、本市としての制度の今後の活用方針や、市民や事業者との関係性強化の可能性について伺います。

また、観光振興計画は、観光資源の磨き上げや人の流れづくりを通じて、交流人口から関係人口への発展を促す重要なツールです。観光とふるさと納税の連動、現地決済型の導入、外部人材の登用といった施策について、市としてど

答

のような考えをお持ちでしょうか。

観光振興計画は、市だけでなく観光産業に関係する企業・市民が方向性を共有し、同じ目標に向かって連携して取り組むための指針となるものを策定したいと考えています。

観光とふるさと納税の連動としては、施設や体験、サービスをパッケージとして魅力的な返礼品として提案できれば、新たな観光客の増加にもつながりますので、そうした視点を持ちながら事業を進めたいと考えています。

現地決済型のふるさと納税については、寄附者や事業者にとって利便性が高い方法ですが、十分な検討ができていないので、今後、研究します。

外部から人材を招へいするような国の制度もありますが、具体的な目標や業務を定めなければ、活用できないため、まずは課題を整理する必要があります。



新たな観光拠点となっている
下瀬美術館



じついき きわむ
日域 究

楽しい授業で不登校に抗う

問

不登校が全国的に増え、大問題です。しかし文部科学大臣までが学校を休んで良いと発言、対策は迷走しています。嫌なこともあるけど楽しいこともあるのが学校です。楽しさは重要です。そこで教育長に伺います。ご自身の小学生時代での楽しかった授業、教員時代の盛り上がった授業があればご紹介下さい。私自身の楽しかった授業の思い出は小3のとき、先生が黒板に書いた問題を各自ノートに解いて競争で教卓まで持って行き順番を付けてもらったものでした。よくやっていました。どかどかと木造の教室を走り回って大騒ぎでした。

スポーツでも同じですが、皆んな練習よりも試合が好きですよね。人間のその様な性質を生かした授業、今もやっていますか。

答

義務教育段階の学校は、児童生徒個人の能力を伸ばしつつ社会における自立性や基本的資質を培うなど、極めて大きな役割をもっています。

児童生徒が学校へ行きなくなる魅力ある学校づくりを目指すとともに、いじめ、暴力行為、体罰等を許さないなど、安心して教育を受けられる学校づくりを推進することが重要であり、魅力ある学校づくりが『楽しい学校』につながると考えます。

楽しかった小学生時代の経験は、他学級とのドッジボールやサッカーの対抗戦です。多くの仲間との関わりを通して、たくさんこのことを学びました。また、教員時代に盛り上がったと感じた授業は、生活科の「楽しく遊ぼう」の授業です。グループで「遊び」を考えさせ、表現するという内容でした。

市教育委員会では、個別最適な学びの実現のため、一人一人の進度や興味・関心などに合わせた教材や学習方法などの選択、きめ細かな学習指導を行うなどの授業改善を行っています。

引き続き、学校が楽しくなるような取組により、不登校児童生徒の発生防止に努めます。



おか 和明
かずあき

観光文化に目を向けよう

問 令和5年に大竹は県内で大崎上島町、熊野町、海田町に次いで観光客が少なく、しかも「観光」の目的別1位(大規模公園等)に晴海臨海公園の市民利用を含み、3位(海水浴等)はフェリー乗船者数がその内容です。今後、観光文化政策が不可欠です。

答 今後、令和7年度、8年度の2年間で、文化財も含めた観光資源の現状調査等を行った上で、本市の観光方針等を定めた観光振興計画を策定する予定です。



活用の余地が大きい
亀居城天守台

環境の悪い道の駅ができる恐れ

問 立地検討業務報告書(平成30年3月作成)では、駐車面積の7割近くを大型車スペースとする想定がされています。奥長の小方中跡地がトラックの荷待ち場になる環境の悪い道の駅になります。

答 駐車場面積の数値は、平成29年度の立地検討業務を行った際に、国道2号の交通量に応じて国が示した算定式で算出した道路利用者への休憩サービス提供のための大型及び小型車両の駐車場台数です。国に登録申請する道の駅を整備する場合、トラックなど大型車両の休憩のための駐車スペースも必要になります。

新小方橋では自転車の安全確保を

問 架け替え後の小方橋は路側帯の幅が肩幅ほど(50センチ)の設計で、自転車の安全が確保されていますか。

答 地方港湾大竹港小方地区の臨港道路は、片側歩道が設置され、車両と歩行者が分離され、以前よりも自転車の安全な通行が確保されます。なお、改修は、道路構造令の基準に基づき設計されており、これまでよりも広い幅員構成となっています。



やましる ひでただ
山代 英資

下瀬美術館との観光施策の連携について

問 昨年の市長答弁で、大竹市は観光産業が弱いとの指摘がありました。しかし、下瀬美術館開館で状況は大きく変化しております。開館以降、来館者が10万人を超え、ベルサイユ賞受賞と追い風が吹く中、この好機を一過性のものとせず、訪問客を生かす施策が重要と考えます。市の具体的な取り組みやコラボレーション等の活用策について考えを伺います。

答 市では、市広報への特集記事の掲載、近隣商店との連携、ルート案内などを行っています。また下瀬美術館では手すき和紙のワークショップや、市内の複数の特産品事業者とミニマルシェを開催したと伺っています。今後策定する観光振興計画で来館者が少しでも長く市内に滞在できる施策等を検討します。

本市の市内ネットワークの状況について

問 市内ネットワーク通信のボトルネックとなっていた基幹通信機器の更新後の改善状況、市内の無線化の進捗状況を教えてください。また、昨年度から取り組んでいる情報化推進計画の2年目の具体的な市民サービス向上や事務効率化の進捗状況を併せて伺います。

答 通信機器の更新後は、通信負荷数値が減少し、市内ネットワークの環境も一定程度改善されました。市内の無線化の状況は、整備が令和6年度末に完了し、今年度から順次運用しています。

また、書かない窓口の推進やRPA(※)の導入など、市民サービス向上や職員等の業務負担の軽減につながる取組を進めています。

(※) RPA: Robotic Process Automation の略。
各種定型作業を自動化する技術。





とよかわ かずや
豊川 和也

『モルックのまち大竹市』を
目指しませんか

問 日本全国でモルックの人気が高まっており、老若男女が楽しめる競技として注目されています。

答 本市でも5月に第1回市民インドアモルック大会が開催され、盛況でした。これを機に「大竹市といえばモルック」というイメージづくりを進めるべきと考えますが、市のお考えをお聞かせください。

本市の防災リーダーによる
交流を増やしませんか

問 現在、防災リーダーが公式に集まる機会は年1回のフォーアアップ研修会のみです。

答 引き続き、市総合型地域スポーツクラブを中心に、関係団体などと連携しながら、モルックをはじめとする二ユーススポーツの普及促進に取り組みます。

研修会では「意見交換の場をもっと増やしてほしい」との声もありました。防災リーダー同士が情報共有や意見交換できるセミナー等の機会を増やすべきと考えますが、本市のお考えをお聞かせください。

答

防災リーダーの活動は自発的な展開を期待し、意識啓発や取組を実施しています。交流の場も自発的・主体的な意識で行うことで実効性が高く、地域にも好循環を生むと考えます。

民生委員のなり手不足の
解消策をお尋ねします

問

民生委員の欠員地域があると同っています。地域住民への影響は大きいと考えます。現在、本市では担い手不足解消に向けてどのような対策を講じているのかお聞かせください。

答

担い手不足は、すぐに解消するものではありませんが、「まるっと大竹」設置による窓口対応や事務の効率化など委員の負担軽減に努めます。

第2回市議会(定例会) 主な議案の審議結果表

	議 案 な ど	北地 地 範 久	中野 友 博	豊川 和 也	山代 英 資	岡 和 明	小出 哲 義	末広 天 佑	藤川 和 弘	中川 智 之	小田 上 尚 典	西村 一 啓	山崎 年 一	日域 究	細川 雅 子	寺岡 公 章	審議 結 果
議案第42号	大竹市三倉岳県立自然公園休憩所設置及び管理条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第43号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第44号	大竹市水道事業に係る布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部改正について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第46号	財産の取得について(大竹市立小・中学校学習用端末機器)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第47号	市道路線の変更について	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第48号	令和7年度大竹市一般会計補正予算(第2号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第49号	令和7年度大竹市水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第50号	令和7年度大竹市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第51号	令和7年度大竹市下水道事業会計補正予算(第2号)	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

この表は本会議で採決のあと、本人の申告にもとづいて作成したものです。 一: 議長 ○: 賛成 ●: 反対 欠: 欠席 棄: 棄権

基地周辺対策特別委員会

執行部から阿多田地区航空機騒音状況について報告を受けるとともに、令和6年度米軍機の騒音発生状況等の概要についても報告を受けました。

平成19年～令和3年迄の「駐留軍等再編交付金」と令和4年～令和6年迄の「米空母艦載機部隊配備特別交付金」の大竹市交付額を確認しました。

■ 駐留軍等再編交付金交付額

年 度	金 額(千円)
平成19年度	123,924
20～24年度	各 330,485
25年度	277,341
26年度	491,990
27～28年度	各 569,750
29年度	462,498
30年度	636,443
令和元年度	519,760
2年度	389,820
3年度	259,909
合 計	5,953,610

■ 米空母艦載機部隊配備特別交付金交付額

年 度	金 額(千円)
令和4年度	390,218
5年度	390,218
6年度	390,218
合 計	1,170,654

委員会活動の中間報告（主な内容）

●騒音実態の調査(阿多田島)

阿多田島漁村センターにて、騒音の現地調査を行いました。

●防音対策勉強会

防音工事に関する勉強会を開催。

●基地から離れた地域の騒音調査

基地から比較的離れた地域の聞き取り調査を行いました。

議会のあり方調査研究特別委員会

本紙前号にてご紹介以降、6月定例会閉会までに4月10日、5月8日、6月2日、16日に会議を開催しています。

主には議会報告会の実施要綱全部改正に向けて、これまでの会議でまとめた改正案を法制部門に相談し、適切な表現がされ、他の規則との整合性はとれているかなどをチェックしていただきました。何度かのやり取りを経て出来上がった条文を議会運営委員会に提案し、ご承認をいただき全部改正に至っております。

また、これまで取り組んだ公共施設での本会議放映の現状を管理者に聴き取り、より効果的な運用を目指していきます。

その他、政務活動費を活用した研修会参加をはじめとした調査研究活動の報告書について、その成果がより市民に伝わるよう公開の幅を広げていくための研究を始めています。現在は各委員の考えの調整と、他市の状況確認を行っているところです。

あなたのご意見をお聞かせください!!

大竹市議会だよりアンケート



広報広聴特別委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。

市民の皆さまのご意見をお聞かせください。今後の紙面編集の参考にさせていただきます。

アンケートはこちらから▶



小方まちづくり特別委員会

● 旧小方小・中学校跡地 ABCD 地区の進捗状況について市からの報告

A地区(事業用地)	次回の公募時期を含め検討中
B地区(中高層住宅・小規模商業用地)	進展なし
C地区(小方駅周辺等住民代替用地)	進展なし
D地区(道の駅)	道の駅基本構想・基本計画に係る プレサウンディング結果説明

● その他委員会からの報告

・委員会活動の中間報告作成

- 【概要】・令和6年3月から計20回の会議・8ヶ所の視察
・講師による勉強会2回・意見報告書提出について報告
・今後の取り組みについて「委員会活動引き継ぎ事項についての協議」

政務活動費を公開しています

令和6年度分政務活動費収支報告書を市ホームページで公開しています。
領収書については情報公開の手続きが必要となりますのでご了承ください。
詳しくは、大竹市議会事務局までお問い合わせください。

大竹市 政務活動費 検索



TAKE

大竹市議会広報広聴特別委員会

【大竹市議会公式Instagram】



【大竹市議会公式Facebook】

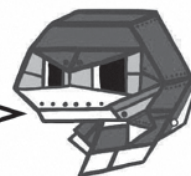


大竹市議会公式InstagramとFacebookを新たに開設しました。
広報広聴特別委員会が大竹市議会の活動を発信していきます。
右記QRコードよりフォロー、いいねを宜しくお願いいたします。



【大竹市議会公式X】

Xは、大竹市議会公式アカウント「わしこいちゃん」の
ツシが大竹市議会の活動や、大竹市の情報を投稿しとるよ！
みなさん、いいね！フォローをよろしゅうたのんます！





原案可決

国・関係機関に対して意見書を提出しました

地方財政の充実・強化及び地方公共団体の財政の自主性・自立性の強化について

意見書（要約）

いま、地方公共団体には、急激な少子・高齢化にともなう社会保障制度の整備、子育て施策、人口減少下における地域活性化対策はもとより、DX化の推進、脱炭素化、物価高騰対策など、極めて多岐にわたる新たな役割が求められています。加えて、多発化する大規模災害への対応や新興感染症への備えも求められる中、地域公共サービスを担う人員は圧倒的に不足しており、職場における疲弊感は日々深刻化しています。

政府はこれまで「骨太方針」に基づき、地方一般財源の前年度水準を確保する姿勢を示してきました。しかし、増大する行政需要また不足する人員体制に鑑みれば、今後はより積極的な財源確保が求められます。

このため、2026年度政府予算また地方財政の検討にあたっては、現行の地方一般財源水準確保より積極的に踏みだし、社会全体として求められている質上げ基調にも対応する人件費の確保を含めた地方財政を実現するよう、以下の事項を求めます。

1. 増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、人件費を重視した積極的な地方財源の確保・充実をはかること。
2. 高まる社会保障ニーズに対応し、地方単独事業も含めた経費と人材確保を強化、使途は地方公共団体の裁量に委ね、自主性・自立性を強化すること。
3. 臨時財政対策債に頼らない地方財政の確立を図ること、また、地域間財源偏在是正の抜本的改善を行うこと。
4. 政府の減税政策検討時は地方財政を棄損しないよう配慮し、影響が想定される場合は確実な補填を行うこと。
5. 地方創生推進費を恒久的財源として明確に位置付け、行革努力や成果に応じた算定方法は地方交付税制度の趣旨に反するため今後採用しないこと。
6. 会計年度任用職員の処遇改善と雇用確保のため、勤勉手当支給開始後も引き続きその財政需要を十分に満たすこと。
7. 自治体の自己決定権を尊重し、寒冷地手当、期末・勤勉手当等の国基準超過による特別交付税減額措置を早期に廃止すること。
8. 自治体業務システムの標準化に係る移行経費、改修費、運用経費の補填と、戸籍振り仮名追加やマイナンバーカード一体化等に伴う財政負担への十分な支援を行うこと。
9. 公共交通専任担当者確保支援と普通交付税個別算定項目への位置付けによる一層の施策充実を図ること。
10. 人口減少に直面する小規模自治体を支援するため、段階補正を拡充するなど、地方交付税の財源保障機能・財政調整機能の強化をはかること。
11. 自治体の行う事業において、労務費の適切な価格転嫁が果たされるよう、必要な財政支援を行うこと。

本会議での討論



財源も大事ですが、それ以上に「使い道を現場で判断できる自由」が必要だと考えます。今は国が細かく決めすぎていて、現場も県も把握できず混乱しています。自治体が自分で判断できる仕組みが必要だと考えます。



議会目誌

令和7年5月
～令和7年7月

令和7年

- | | | | |
|------|---|------|---|
| 5月8日 | 議会のあり方調査研究特別委員会 | 7月3日 | 一般国道2号廿日市大竹道路整備促進期成同盟会要望活動(広島市) |
| 9日 | 大竹・和木・岩国地域議会環境対策協議会(岩国市) | 4日 | 全国市議会議長会地方行政委員会正副委員長会議
地方行政委員会(東京都) |
| 12日 | 基地周辺対策特別委員会
小方まちづくり特別委員会 | 7日 | 広島西部山系直轄砂防事業促進協議会
要望活動(広島市)
小方まちづくり特別委員会
基地周辺対策特別委員会 |
| 13日 | 総務文教政策研究会 | 8日 | 岩国大竹道路建設促進期成同盟会合同総会(岩国市) |
| 20日 | 全国市議会議長会定期総会(東京都)
各委員会合同会議(東京都) | 11日 | 広島西部山系直轄砂防事業促進協議会
要望活動(東京都)
広島県地方港湾整備促進期成同盟会総会(三原市) |
| 21日 | 石油基地防災対策都市議会協議会総会(東京都) | 14日 | 議会のあり方調査研究特別委員会 |
| 23日 | 生活環境委員協議会
生活環境政策研究会 | 17日 | 国道2号西広島バイパス高架建設期成同盟会
要望活動(広島市) |
| 6月2日 | 議会運営委員会
議会のあり方調査研究特別委員会 | 22日 | 生活環境政策研究会 |
| 10日 | 本会議 | 23日 | 全国市議会議長会基地協議会
中国・四国部会定期総会(岩国市) |
| 11日 | 本会議 | 28日 | 小方まちづくり特別委員会 |
| 12日 | 総務文教委員会
総務文教政策研究会 | 30日 | 一般国道2号廿日市大竹道路整備促進期成同盟会
要望活動(東京都) |
| 13日 | 生活環境委員会
生活環境委員協議会
生活環境政策研究会 | 31日 | 小瀬川総合整備促進協議会 要望活動(東京都) |
| 16日 | 基地周辺対策特別委員会
小方まちづくり特別委員会
広報広聴特別委員会
議会のあり方調査研究特別委員会 | | |
| 23日 | 議会運営委員会
本会議
生活環境委員協議会
総務文教委員協議会 | | |

【視察来訪】

- 5月14日 長崎県平戸市議会
「議会における災害対応・議会報告会について」
5月22日 鹿児島県南さつま市議会「議会運営について」

議会を傍聴しませんか

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているのか傍聴してみませんか。また、動画配信サイト(YouTube)でも議会の様子を公開しています。下記バーコードを読み取っていただくと視聴できます。

9月議会日程(予定)

本会議	9月8日(月)
〃(予備日)	9月9日(火)
〃	9月16日(火)
〃(予備日)	9月17日(水)
常任委員会	9月18日(木)
〃	9月19日(金)
特別委員会	9月22日(月)
本会議	9月30日(火)



こちらからご視聴
いただけます。▼





是非、聞きに来てくださいね～

大竹市議会を

お待ちしております！



傍聴までの流れを
解説します！

見に来ませんか？

南玄関



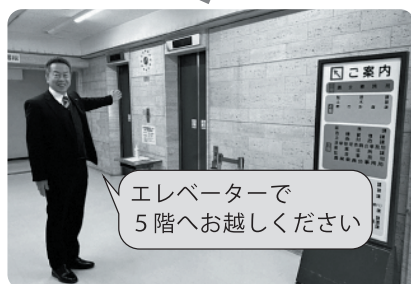
南玄関側の方が
駐車場が広いですよ！

スタート



正面玄関

正面玄関側には
バスが停まりますよ！



エレベーターで
5階へお越しください



エレベーターを降りて
左手すぐに議会事務局が
あります



階段でも5階に
上がることができます！



議会事務局にて
受付をしてください

※写真等の撮影許可は申請が必要です



本会議場の傍聴は
エレベーター前の階段で
6階に上がってください



車椅子の方は
本会議場から傍聴席へ



委員会の傍聴は
同じ階の委員会室に
お進みください



傍聴席



大竹市の方々と 「小さなハッピー」を一緒に

第48回のインタビューは
大好き大竹応援大使の

日向 ^{ひなた} カンナ さんです。



自己紹介をお願いします

日向カンナです。3歳から大竹市にてダンスを始め、現在は、東京を拠点に舞台活動と同時に「影のCM女王」の名称で100本以上のCMに出演。その後、振付師として「みんなのうた」の振付や大手企業のCMの振付、全国のダンスを絡めたイベントでの振付演出コンサルティングの活動をしています。映画番組のナレーターや、ラジオパーソナリティ、バラエティ番組に出演など、多方面に「元氣」と「夢」を届けるハッピープレゼンターです。



大好き大竹応援大使になる
きっかけを教えてください

たまたまお仕事で一緒にしたパントビスコさんという、福岡県久留米市の観光大使をやられている方と地元トークになった際、「私も地元に関わりたい」という思いが、大竹で学んだダンスで地元を盛り上げられないか」という話が膨らみ、まさかのパントビスコさんが大竹市役所にお電話してくださったのがきっかけです。そして、ちょうどその時期に冠番組を持っていたこともあり、「コイ・こいフェスティバル」でのダンスプロジェクトが実現でき、地元でやりたいことが溢れてきています。



大竹市の思い出の場所や
出来事をお聞かせください

やはり、今の人生を作ってくれた場所「大竹ジャズダンス同好会」。そして、その活動場所であった大竹市民会館です。3歳から18歳まで週2は必ず通っていたので、私の青春は全てここに詰まっています。友達との思い出も、家族との思い出も、負けず嫌いも感謝

の心も、ここで培ってきましたね。もう1つは、居酒屋「泰心」。父の大切にしている場所であり、ここでも家族との思い出や両親の背中から学ばせてもらった場所。今では大竹に帰ってきたら、必ず飲みに行きます！

応援大使として今後どのようにして
大竹市を盛り上げたいですか？

「ダンス」を絡めたイベントを作りたいです！ 飲ちゃんの仮装大賞じゃないですが、子供たちの自由な発想や、溢れるエネルギーを活かせるステージを、のびのびと披露できるイベントを年2回ほど開催したいですね。私がそうだったように「夢を持つこと」「挑戦すること」を、ダンスを通じて伝える大人たちが必要だと思います。なので、ダンス関連の企業様とのコラボや、社会貢献事業を大竹市と一緒に作ってきたいです！

今後の活動など大竹市民へ
メッセージをお願いします

大竹市は本当に人が明るい場所だと思います。各地域の方が助け合い、笑顔が溢れている場所だと帰省するたびに感じています。そんな場所で育ったことを誇りに思いつつ同時に、大竹市の方々と「小さなハッピー」を一緒に作らせてもらえたら心から願っております。



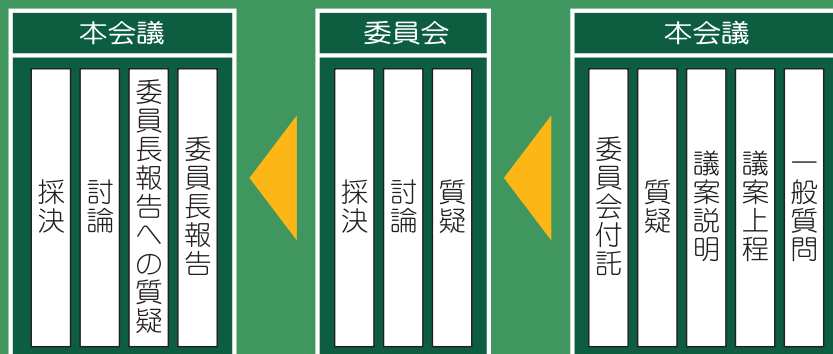
市議会だよりは市ホームページにも掲載しています。



広報広聴特別委員

委員長 藤川 和弘
副委員長 中川 智之
委員 山代 友博
末広 英資
天佑 小出 豊川 和也
哲義

6月定例会の主な流れ



CHECK!!



議会運営委員会
(議事の運営方針決定)